

私たちは1.入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態でご受けられますようお手伝いします。

担当看護師 :

2.手術後の苦痛を軽減し、また合併症を起こさず順調に回復し、安心して退院できるようお手伝いします。

	入院第 病日	第 病日	第 病日		第 病日	第 病日	第 病日
	手術前々日 (/)	手術前日 (/)	手術当日 (/)		術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後3日目 (/)
			術前	術後			
検査	[手術前前日までに受ける検査] ・レントゲン撮影・エコー ・CTスキャン・心電図 ・胃透視 ・胃カメラ ・採血・呼吸機能検査 ・麻酔科受診 ・既往歴の確認をします			採血	レントゲン撮影 採血		
内服	常用薬の有無を確認します	15時水の下剤を服用 21時下剤を2錠服用 眠剤を1錠服用					
処置		必要物品の準備 抗生物質のテストを します	必要時除毛をします 手術着に替えて 9時より点滴をします 基礎麻酔の注射と抗生 物質の点滴をします	酸素吸入 → 中止・吸入4回/日 → 歩行できれば 中止 背中に痛み止めの管が入ります			
検温	入院時 以降14時	14時	手術室へ行く前に 測定	帰室時 18時 21時 (自動血圧計をつけます)	6時 14時 10時 18時	6時 14時 10時 18時	6時 14時 18時
食事	常食	21時以降絶飲食	絶食				
活動度	自由		トイレまで歩けます	ベットを15度まで上げ ます・左右に向けま す(ベット上安静)	ベットを上げてす われま す(45°~90°)	自分ですわれま す	起立・できれ ば歩行開始
排泄			早朝浣腸をします	尿の管が入っています			歩行できれば 抜きます
清潔	入浴	入浴			体を拭きます	(月・水・金 体を拭きます)	
説明 指導	・入院時診療計画説明があります ・家族を含め手術の説明があります ・手術依頼書を記入して下さい ・輸血依頼書を記入して下さい(必要時) ・問診票を記入して下さい ・術前の説明をします ・術前練習(うがい・深呼吸・痰の出し方等)		義歯・ヘアピン・指輪 めがね等はずして ください	深呼吸・痰を出しましょう 家族へ手術説明があります (案内するまで4階の部屋 またはディルームでお待 ちください)		初回の坐位は 看護師が一緒 に行います	初回の起立は 看護師が一緒 に行います
期待される 結果	病気を理解し、検査・治療を受けられる状態である。		心身共に安定し手術 を受けることができる	術後の状態が安定している 痛みが緩和できる		坐位になれる	起立・歩行が できる
メモ							

	第 病日	第 病日	第 病日	第 病日	第 病日	第 病日
	術後14日目 (/)	術後15日目 (/)	術後16日目 (/)	術後17日目 (/)	術後18日目 (/)	術後19日目 (/)
検 査						・退院前体重測定() kg
内 服						
処 置						
検 温	14時	14時	14時	14時	14時	14時
食 事	胃切食A (7分粥)		胃切食A (全粥)	分割食		
活動度	自由					
排 泄	畜尿	畜尿中止				
清 潔	シャワーができます					
説 明 指 導	<p>医師による病理結果・今後の治療の説明があります</p> <p>薬剤師による薬剤指導があります(/)</p> <p>栄養士による栄養指導があります(/)</p> <p>看護師による退院指導があります</p>					
期待される 結果	<p>病理結果・今後の治療を理解できる 退院指導・栄養指導・薬剤指導が理解できる 社会復帰に自信が持てる</p> <p>食事指導を理解できる _____→</p> <p>順調に計画食が摂取できる(5割目安) _____→</p>					
メ モ						

- 《手術に必要なもの》
- ・袖口の広い肌じゅばん又は
前開きのシャツ3枚以上
 - ・T字帯 3枚以上
 - ・バスタオル 4枚以上
 - ・タオル 5枚以上
 - ・サラシ 1反又は3枚
 - ・紙おむつ(長方形) 1袋
 - ・風呂敷 2枚
 - ・ティースプーン 1本

幽門側胃切除術クリニカルパス

患者様用 : 021211 主治医 :

私たちは1.入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で見守られますようお手伝いします。

担当看護師 :

2.手術後の苦痛を軽減し、また合併症を起こさず順調に回復し、安心して退院できるようお手伝いします。

	入院第 病日	第 病日	第 病日		第 病日	第 病日	第 病日
	手術前々日 (/)	手術前日 (/)	手術当日 (/)		術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後3日目 (/)
			術前	術後			
検査	[手術前前日までに受ける検査] ・レントゲン撮影・エコー ・CTスキャン・心電図 ・胃透視 ・胃カメラ ・採血・呼吸機能検査 ・麻酔科受診 ・既往歴の確認をします			採血	レントゲン撮影 採血		
内服	常用薬の有無を確認します	15時水の下剤を服用 21時下剤を2錠服用 眠剤を1錠服用					
処置		必要物品の準備 抗生物質のテストを します	必要時除毛をします 手術着に替えて 9時より点滴をします 基礎麻酔の注射と抗生 物質の点滴をします	酸素吸入 → 中止・吸入4回/日 → 歩行できれば 中止 背中に痛み止めの管が入ります			
検温	入院時 以降14時	14時	手術室へ行く前に 測定	帰室時 18時 21時 (自動血圧計をつけます)	6時 14時 10時 18時	6時 14時 10時 18時	6時 14時 18時
食事	常食	21時以降絶飲食	絶食				
活動度	自由		トイレまで歩けます	ベッドを15度まで上げ ます・左右に向け ます(ベッド上安静)	ベッドを上げてす われ ます(45°~90°)	自分ですわれま す	起立・できれ ば歩行開始
排泄			早朝浣腸をします	尿管が入っています			歩行できれば 抜きます
清潔	入浴	入浴			体を拭きます	(月・水・金 体を拭きます)	
説明 指導	・入院時診療計画説明があります ・家族を含め手術の説明があります ・手術依頼書を記入して下さい ・輸血依頼書を記入して下さい(必要時) ・問診票を記入して下さい ・術前の説明をします ・術前練習(うがい・深呼吸・痰の出し方等)	義歯・ヘアピン・指輪 めがね等はずして ください	深呼吸・痰を出しましょう 家族へ手術説明があります (案内するまで4階の部屋 またはディルームでお待 ちください)			初回の坐位は 看護師が一緒 に行います	初回の起立は 看護師が一緒 に行います
期待される 結果	病気を理解し、検査・治療を受けられる状態である。	心身共に安定し手術 を受けることができる		術後の状態が安定している 痛みが緩和できる		坐位になれる	起立・歩行が できる
メモ							

	第 病日
	術後13日目 (/)
検 査	・退院前体重測定() kg
内 服	
処 置	
検 温	14時
食 事	分割食
活 動 度	自由
排 泄	
清 潔	シャワーができます
説 明	医師による病理結果・今後の治療の説明があります
指 導	薬剤師による薬剤指導があります(/) 栄養士による栄養指導があります(/) 看護師による退院指導があります
期待される結果	病理結果・今後の治療を理解できる 退院指導・栄養指導・薬剤指導が理解できる 社会復帰に自信が持てる 食事指導を理解できる
メモ	順調に計画食が摂取できる(5割目安)

(手術に必要なもの)

- ・袖口の広い肌じゅばん又は前開きのシャツ 3枚以上
- ・T字帯 3枚以上
- ・バスタオル 4枚以上
- ・タオル 5枚以上
- ・サラシ 1反又は3枚
- ・紙おむつ(長方形) 1袋
- ・風呂敷 2枚
- ・ティースプーン 1本